



【そとめっ子発表会】

3・4年生は「伝えよう！外海のみりょく」、5・6年生は「ぼくたち わたしたちの あこがれ」というテーマで、一年間の学習の成果を発表しました。

3・4年生の発表では、「自分たちが作ったかんころもちを売り出すならどうするか」を考え、グループごとに商品名、ラベルデザイン、CMを作成し、「商品開発会議」としてプレゼンテーションを行いました。

会場の皆様に投票していただいた結果、商品名はBチームの「Sotome Kankoro」、ラベルデザインはBチーム、CMはAチームが作成したものが一番多く票を集めました。

5・6年生は、原爆資料館見学、大学体験学習、ふるさと遠足をとおして学んだこと、感じたことについて発表しました。発表中に観客にインタビューをするなど、双方向性の新たな発表のスタイルにも挑戦しました。

今年度は、日曜日開催ということもあり、より多くの保護者、地域の方にご参会いただきました。子どもたちは、「相手に伝わる発表」を合言葉に練習してきましたが、予想を上回る観客の数に、「緊張して声が小さくなってしまった。」「インタビューで手を挙げるができなかった。」と振り返った児童がいました。しかし同時に、「多くの人に自分たちの思いが届いてよかった。」「これまで学んだこと、体験したことを知ってもらえてよかった。」と達成感を味わった児童も多くいました。

今回の経験をもとに、今後は「相手・目的意識をもつこと」「自分の思いを言葉で表現すること」にさらに力を入れて取り組みたいと思います。



【お楽しみ会「玉様ドッジビー対決」】

2学期は、修学旅行や大学体験学習、ふるさと遠足、社会科見学、かんころ作り体験、そとめっ子発表会など、本校の特色ある教育活動が充実した期間となりました。日々の学習に加え、これらの活動により、ふるさと外海を大切に思う気持ち、ふるさとのよさを語る力に成長が見られた2学期でした。

たくさんの活動を頑張った自分たちへのご褒美として、お楽しみ会を企画しました。今回のメインは「玉様ドッジビー対決」でした。（相手チームに内緒で決めた玉様を守りながら行うドッジビーのこと。ボールの代わりにフリスビーを使う。）

試合の回数を重ねるごとにチームワークが高まり、終盤には5年生が中心となり、円陣を組んで気合を入れる様子も見られました。

3学期は、6年生の卒業に向け、4・5年生がリーダーとしての役割を引き継いでいく時期でもあります。4・5年生が力を合わせ、学校全体を引っ張っていく姿を期待しています。